

大庭小学校 第4学年学年経営案

●つけたい力の具体像と学年経営の取組

	自分で考え表現する力 ^知	自分も人も大切にする力 ^情	がんばりぬく力 ^意
学習	○自分の考えを自信をもって話したり書いたりできる。 ・思考の場の工夫と時間の確保。 ・多様な表現方法習得のための機会を設ける。 ○基礎学力が定着する。 ・学習ルール（話し方、聞き方、学習用具の準備等）の徹底。 ・読み、書き、計算の反復練習による基礎基本の力の向上を目指す。	○友達と協力して、お互いを高め合える学習ができる。 ・ペアやグループなどの学習形態を工夫するとともに、話し合う内容や完成させる作品などを吟味して提示する。 ・学習問題、解決の過程、まとめが、児童主体の一連の流れになり、達成感を持てるような学習過程を創造する。	○学習課題や活動に根気強く取り組むことができる。 ・成果物や努力の跡を掲示し、自分や友達のよさや成長を感じる場を設ける。 ・課題の量や内容を調整できる環境づくりをする。 ・学習法を例示したり、自学のテーマを提供したりする。 ・丁寧な評価を行う。
生活	○一人でも正しいと思える判断と実行ができる。 ・教師の行動と言葉かけを最小限にし、待つ姿勢を大切にする。 ・係活動の準備や発表の時間を確保する。	○集団を意識した行動ができる。 ・自分のことを速やかに済ませる習慣をつける。（準備、片づけ、当番活動等） ・一人ひとりの温かな行いに労いの声をかけ、全体に紹介する。	○目標やめあてを意識した生活をする。 ・学年の実態に応じた目標を掲げ、目標に向かって取り組んでいけるように掲示したり声をかけたりする。 ・取り組み方や達成度を適宜チェックし、評価する。

●自己決定する個別最適な学び実現の取組（GIGAスクール含む）

○指導の個別化

- ・課題の内容や量を調整する。

○学習の個性化

- ・自分でテーマを決定し、選択した方法で調べて表現する。

●学年担任制の取組

☐ 授業交換（ゆるやかな教科担任制）

☒ ローテーション道徳

☒ 学習進度や学習方法で集団を作る学習

☐ 学年全体での自由進度学習

☒ 算数 TT 及び習熟度別などの学習

□その他（ ）

●総合的な学習の時間（３年生以上のみ）の取組

○探究課題（地域とかかわり 150 周年にちなむもの一つ）

- ・福祉をテーマに課題を設定し、誰もが生活しやすい環境づくりについて考える。

○探究の中で児童に考えてほしい概念（知識）

- ・地域の人話を聞き、誰もが幸せになれるような活動や仕組み（福祉）について知る。

○学年の終わりに育ってほしい姿（地域や社会とのかかわりで）

- ・互いに支え合い、助け合いながら生きることの大切さについて考え、自分たちにできることを実践していこうとする態度を育てる。

●その他

○キーボードのスムーズな文字入力ができるようにトレーニングをする。

○効果的に調べ学習、表現活動ができるように、様々な方法を体験する機会を設ける。

○ＩＣＴの活用により、児童同士が考えや成果物を共有し、協働的な学びにつなげる。